

みなとの博物館ネットワーク・フォーラムの設立について 「みなとの文化の継承と創造に向けて」

港に係る文物を研究、所蔵並びに展示する博物館が全国に100箇所以上あります。これらの博物館は港の重要性・必要性や港と我が国との関わりを国民に分かり易く伝える貴重な施設ですが、入館者の減少のため、存続が危ぶまれているものもあります。

また、個々に運営や経営の改善等に取り組んでおりますが、博物館相互の連絡・連携が少なく、所蔵文献等に関する全国的なデータベースも構築されていません。

日米和親条約締結により、1854年に開国して150年目にあたる今年、みなとの文化の継承と創造に向けてみなとの博物館ネットワーク・フォーラムを設立することといたしました。

(設立目的)

みなとに関する文物を研究、所蔵並びに展示する博物館又はその特性を有する施設の振興を図る。

みなとの文化及び歴史を次の世代に継承し、港の賑わいの創出と地域の振興を通じて、わが国の発展に貢献する。

(事業内容)

みなとの博物館の振興を図るための情報収集・提供・交換 / みなとの博物館に関する普及・啓発 / 国際・国内交流の促進 / 抱える問題等の把握並びに解決 / その他設立目的を達成するために必要な活動

みなとに関係のある博物館等

港湾との関連	非常に強い	強い	少しある	小計
資料館	8	11	48	67
展望台	5	6	3	14
交流館		7	4	11
公園		1		1
文化会館			5	5
記念館	1	2	5	8
科学館		1	5	6
小計	14	28	70	112



設立発起人(五十音順)

- 甘粕 健 新潟市歴史博物館(みなとびあ)館長
- 石浜 紅子 なにわの海の時空館館長
- 石森 秀三 国立民族学博物館文化資源研究センター長・教授
- 上野 豊 横浜マリタイムミュージアム((財)帆船日本丸記念財団会長)
- 上村 多恵子 (社)京都経済同友会常任幹事
- 上山 信一 慶應義塾大学教授(大学院政策・メディア研究科)
- 大塚 敏明 海峡ドラマシップ館長
- 栢原 英郎 (社)日本港湾協会理事長
- 川勝 平太 国際日本文化研究センター教授
- 桑島 進 東京海洋大学副学長
- 懸塚 貴 おたるみなと資料館
- 酒井 勇三郎 博多港ベイサイドミュージアム、博多ポートタワー
- 佐々木 正峰 (独)国立科学博物館館長
- 土門 慎六 山形県酒田海洋センター
- 豊田 幹夫 清水港湾博物館館長
- 中島 豊一 神戸海洋博物館・神戸ポートタワー((社)神戸港振興協会常任理事)
- 西田 修身 神戸大学海事科学部長
- 乳井 昌史 エッセイスト、東京農業大学客員教授
- 福住 久雄 東京みなと館館長
- 森 藤 繁雄 名古屋海洋博物館館長

みなとの博物館ネットワーク・フォーラム設立総会

開催日時 :平成16年6月23日(水)

場 所 :横浜産業貿易センター9階 シンポジア
(横浜市中区山下町2番地)

1. 設立総会 14:00~14:50
2. 設立記念講演 15:10~16:40

~みなとの博物館が地域を再生する~

基調講演者 西田 修身 神戸大学海事科学部長

石浜 紅子 ~海事資料館の意義(神戸大学 深江キャンパス)~

なにわの海の時空館館長

~なにわの海の時空館とフォーラムへの期待~

懸塚 貴 おたるみなと資料館

~小樽、小樽築港、廣井勇とおたるみなと資料館~

観光立国行動計画(平成15年7月観光立国関係閣僚会議)の施策にも、地域の魅力向上策として位置付けられました。

会員募集中

連絡先 :みなとの博物館ネットワーク・フォーラム設立準備会事務局

横浜市港湾局振興事業課内

045 - 671 - 2888